

3 具体的な取組一覧

取組の主役は◎、支援者は○

個別施策Ⅰ 水産業の生産性を高め、次世代を担う多様な経営体を育成します		行政	漁協 漁業者	関係 団体	市民	
取組方針 1 環境変化に強い水産業経営の実現	取組① 次世代を担う強い経営体づくり	1 浜の活力再生プランの推進	◎	◎		
		2 水産業の複合化と効率的な漁業の推進	○	◎		
		3 ICT等を活用したスマート水産業の導入	○	◎		
		4 持続可能な水産業実現のための施設・機器類の整備	○	◎	◎	
		5 漁業協同組合の組織強化	○	◎		
		6 水産振興融資制度への支援	◎		○	
	取組② 担い手の育成と雇用の維持	1 受入地域の確保及び体制整備	◎	◎	○	
		2 漁業の担い手の確保	◎		○	
		3 新規就業者・後継者に対する地域漁業への定着に係る支援	◎			
4 働き方改革の推進		○	◎	◎		
取組③ 新たな流通販売の展開	1 漁獲物の安定した流通体制づくり	○	◎	◎		
	2 多様な消費者ニーズに対応した販売体制づくり	○	◎	◎		
	3 6次産業化への支援	◎	◎	◎		
取組方針 2 成長する養殖業の実現	取組① 効率的・先進的な養殖業への転換	1 収益性の向上に繋がる新たな養殖技術の習得や既存の技術の改良	◎	◎	○	
		2 新たな養殖魚種の開発	◎	◎	○	
		3 ICT等を活用した養殖管理の高度化	○	◎		
		4 陸上養殖の検討・導入	○	◎	○	
	取組② 養殖漁場の環境改善	1 漁場環境の把握と養殖指導	◎	◎	○	
		取組③ 災害に負けない経営体づくり	1 養殖共済への加入促進	○	◎	
			2 漁業被害に対する危機管理	◎	◎	◎
取組方針 3 水産物の付加価値を高める水産加工業の振興	取組① 加工原料の安定確保	1 加工原料の安定的な供給体制づくり	○	○	◎	
		2 未利用・低利用資源の活用	○	◎	◎	
	取組② 消費者ニーズに対応した商品開発と販売体制	1 地域資源を活かした新商品の開発	○	○	◎	○
		2 インターネットを利用した通信販売	○		◎	
個別施策Ⅱ 水産資源の管理・回復と機能性の高い漁港整備を進めます		行政	漁協 漁業者	関係 団体	市民	
取組方針 1 水産資源の適切な管理と豊かな里海の再生	取組① 持続的な水産資源の維持・管理	1 漁獲量等の適正な管理による資源管理の推進	◎	◎		
		2 密漁監視の強化	○	◎	◎	
		3 海域の特性に合った種苗放流と効果的な放流手法の検証	◎	◎	○	
		4 栽培漁業推進協議会との連携	◎	◎	◎	
	取組② 漁場環境の保全・再生	1 総合的・計画的な藻場の再生	◎	◎	○	
		2 漁場機能の維持・回復	◎	◎	○	
取組方針 2 漁港施設の総合的・計画的な整備	取組① 漁港施設の整備	1 既存施設の機能保全の実施	◎			
		2 既存施設の老朽化対策の実施	◎			

個別施策Ⅲ 新たな販路拡大や消費拡大を図ります

			行政	漁協 漁業者	関係 団体	市民
取組方針 1 「長崎の魚」 の魅力発信と 消費拡大	取組① 官民一体となった「長崎の魚」の魅力発信	1 「さしみシティ」の推進	◎		◎	◎
	取組② 「長崎の魚」の観光資源としての顕在化	1 DMO との連携による「長崎の魚」の PR 強化	◎		◎	○
		2 食の拠点の検討	◎	◎	◎	
		3 外国人観光客に対する受入態勢の整備	◎	◎	◎	
	取組③ 国内における「長崎の魚」の消費拡大	1 商談会等を通じた販路開拓支援	◎	○	○	
		2 水産物直売所等での販売強化	◎	◎	◎	
		3 四季を通じた地域イベントの開催	○	◎	◎	
		4 学校給食への地元水産物の導入拡大・安定供給	○	◎	◎	
		5 市民への「長崎の魚」の魚食普及	◎		◎	
	取組④ 安全・安心な水産物の輸出促進	1 長崎の水産物の輸出高増大	○		◎	
		2 HACCP 等の輸出ニーズを満たすための整備等への支援	○		◎	

個別施策Ⅳ 長崎ならではの食材や食文化に対する意識の醸成を図ります

			行政	漁協 漁業者	関係 団体	市民
取組方針 1 長崎ならではの食材や食文化の発信	取組① 体験による食文化への理解の推進	1 料理体験等を通じた食文化の継承	◎		◎	◎
		2 地域の特性を活かした体験型交流の推進	◎	◎	◎	○
	取組② 多様な主体の参画による食に対する意識の醸成	1 「食卓の日」の推進	◎		◎	◎
		2 学校給食による子どもたちへの食育	◎	○	◎	◎
		3 イベントを通じた長崎の食との触れ合い	◎		◎	○